

「大福帳」の使い方

大福帳とは何ですか？

多くの授業では、教員と学生が1対1でコミュニケーションをするチャンスはなかなかありません。大福帳は、授業終了時に学生に質問や感想などを書いてもらい、翌週までに教員がそれを読み、必要があれば返事を書くということで、学生・教員間のコミュニケーションを実現しようとするものです。

どんなことを書いたらいいですか？

授業に関係することであれば何でもOKです。

- ・質問……疑問に思ったことなど何でも気軽に書いてください。
- ・感想……感想でもOKです。
- ・要望……授業をこうして欲しい、こんなことを話して欲しいなどの要望も。
- ・雑談……最近こんなことがありました的な雑談もOK。

返事が欲しいときは？

「あなたへの伝言板」の欄は教員からの返事やコメントが書かれるはずですが、時間がないときはハンコだけが押されます。返事が欲しいときは「返事ください」と書いてください。

豆知識：大福帳とは？

大福帳とはもともと、江戸時代の商家で使われていた金銭出納帳のことです。この形式のコミュニケーションカードは、織田揮準先生が考案したものです。織田先生は、「閻魔（えんま）帳」ではなく、福をもたらすようにと「大福帳」と名づけたとのこと。

ここには皆さんの写真が貼られることがあります

200 年度 (春 秋 集中) 大 福 帳			
講師	向後千春	科目名	アドレス
学科	番号	ふりがな	名前
月/日	言いたいこと。聞きたいこと。あなたからの伝言板。		あなたへの伝言板
1			
2			
3			

欠席または30分以上遅刻の時はここにバツがつきます。